

ボランティア・NPO

こんにちは、総合支援センターです。

〒930-0094 富山市安住町 5-21 富山県総合福祉会館内 TEL:076-432-2987 FAX:076-432-2988
URL: <http://www.toyamav.net/> E-mail: info@toyamav.net



新年あけましておめでとうございます

本年もどうぞよろしくお願いいたします



能登半島地震から2年経過しましたが、富山県内においても氷見市、高岡市でまだ災害救援のボランティア活動が続いており、復興はまだ道半ばです。当支援センターが入居している「サンシップとやま」では、ご不便をおかけしておりましたが、10月下旬、エレベーターが復旧し、ボランティア交流サロンが利用しやすくなったところです。

今年のボランティア・NPO 大会では、ブース展示やステージ発表等に多くの団体に参加いただき、強風によるブースの変更等もありましたが、これまで以上の来場者数となり大いに盛り上がり、交流も深まりました。また、大会の表彰式に続いて「あらためてボランティア活動について考える」と題し講演を行い、活動の基本や魅力・継続性について認識を深めることができました。

12月に青森県を震源とする震度6強の地震が発生し、その後初めての後発地震注意情報が発表されるなど当該地域では不安な日々が続きました。

近年、災害救援のボランティアやNPOの活動が重要になっていますが、当支援センターも災害支援体制の整備について県や関係機関との協議に参画しているところです。

現在、ボランティア・NPO活動は、福祉や青少年育成、まちづくり、環境保護、文化振興、防災・災害救援など多様な分野において、地域社会になくてはならない存在になっています。

当支援センターでは、引き続き、多くの方々にボランティア・NPO活動に参加していただく環境づくりを進め、活動の輪を広げ、さらなる活動に向けて、支援を充実していきたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



富山県民NPOファンドへの寄付金の状況

令和7年度に、当センターにお寄せいただいた寄付金は次のとおりです。(令和7年12月25日現在)

✳寄付金申込件数 116件 ✳寄付金総額 1,100,000円

多くの皆さまから、あたたかいお気持ちをお寄せいただき誠にありがとうございました。この資金を活用して、今後もNPO活動等への支援を行ってまいりたいと思いますので、皆さまのご芳志をお願いいたします。

(本ファンドへの寄付は、寄付金控除の対象となっています。)

令和7年度ボランティア活動普及支援事業費補助金決定一覧

- ・NPO法人TEAM AVANTE
- ・ハ重津浜ライフセービングクラブ
- ・六渡寺自治会
- ・NPO法人富山県レクリエーション協会



※ボランティア活動普及支援事業とは…

県内でのグループによる大規模地域清掃活動(県内の公園・道路・河川・海岸・森林・駅等公共の場所、まつりやイベント会場で行う地域清掃活動)をサポートしています。

助成内容:①参加人数[年間で延べ100人日以上の活動(100人×年1日、20人×年5日でも可。)]

②助成対象経費[参加者に配付するお茶等飲料(1人につき150円を上限とします)・軍手・ゴミ袋の購入経費③助成金限度額[50,000円]

🎵 🎵 🎵 🎵 🎵 🎵 🎵 🎵 🎵 🎵 広げよう ボランティアの輪 令和7年度 第37回 富山県民ボランティア・NPO大会

ボランティア・NPO活動の発信や参加・連携・交流を目的として、2025 年 10 月 7 日（木）に富山市民プラザで式典を、18 日（土）に富山市総曲輪グランドプラザでフェスティバルを開催しました。

①7 日の式典では、庵大会長の挨拶と佐藤副知事からの祝辞の後、県知事表彰に続き、ボランティア・NPO 活動に顕著な功績を挙げられた皆様（会長表彰：29 名・12 団体・3 企業、奨励賞 5 団体）と、NPO 法人やボランティア団体へ多額の寄付をされた皆様（4 個人・1 法人・4 企業）を顕彰する表彰式が行われました。また、第2部として、大阪ボランティア協会 ボランティアコーディネーター 青山 織衣 氏を講師に招き、講演会「あらためてボランティア活動を考える」を行いました。

②18 日のフェスティバルには、38 のNPO法人とボランティア団体の参加がありました。今年は、パネル展示による団体・活動紹介 21 ブース、作品等の展示・販売 6 ブース、7 つの活動体験ブースを設けたほか、7 団体によるステージ発表やブース出展団体による1分間スピーチ、大型ビジョンでの 14 団体の PR 動画放映を行いました。生憎の強風にもかかわらず多くの来場者があり、「色々な活動をして知られることを知ることができて良かった」、「多種多様で大変良かった」、「余裕ができたならボランティア活動をしたい」などの感想をいただきました。

おかげをもちまして盛況に2つの行事を終えることができました。
 表彰を受けられました皆様、誠にありがとうございます。ご来場いただきました皆様、そして運営等に協力をいただいた皆様、本当にありがとうございました。



富山県における災害中間支援組織の構築に向けて

昨年も、青森県沖を震源とする強い地震を始め、全国で、地震、風水害、大規模な住宅や森林の火災など多くの災害が発生しました。今日、災害救援に個人や団体のボランティアが果たす役割は極めて大きくなっています。一方で、先の能登半島地震においても指摘されましたが、多くの NPO・ボランティア団体が活動する中で、バラバラに活動するのではなく、相互に必要な情報を共有し、効率的に、もれ、むらなく活動できるよう調整するコーディネーション機能を充実することが課題となっています。

このため、当支援センターでは、今年度、富山県（生活環境文化部県民生活課）、NPO 法人まちづくりスポットとやまと協働して、災害時に被災者支援のコーディネートを行う災害中間支援組織の設置に向けて取り組んでいます。

内閣府の「被災者支援体制整備モデル事業」の指定を受け、県内4地区で交流会を開催し、災害中間支援組織の周知、関係の NPO やボランティア団体同士の情報交換、ネットワーク化を図りました。

【開催実績】

8/23 高岡地区（35名参加） 9/28 砺波地区（28名参加）

10/25 新川地区（22名参加） 11/22 富山地区（49名参加）

今後、交流会に参加された団体を始め、災害救援に関心のある NPO・ボランティア団体等のヒアリングも行い、富山県における災害中間支援組織の構築に向けて取り組みを進めてまいります。



なお、この一環で、災害支援の活動調整（コーディネート）について理解を深めることを目的に、次のとおり研修会を開催します。関心のある皆さんの参加をお待ちしています。

名称:被災者支援コーディネーション基礎研修 in 富山 日時:令和8年1月30日(金)10:00~17:00(予定)

会場:富山県防災危機管理センター3階研修室(富山市新総曲輪1-7) 申込締切:1月27日(火)

問合せ:NPO 法人まちづくりスポットとやま Mail: toyama.info@machispo.org ☎: 076-461-3332

NO.19 / 団体リレー紹介!

NPO 法人 PCTOOL
能登 智子

NPO 法人 PCTOOL（ピーシーツール）は、富山県でシニアの方を中心に、パソコンやスマートフォンの使い方をお伝えしている団体です。「できないからやめる」のではなく、「ゆっくりでも一緒にやってみよう」という気持ちを大切にしながら、毎日の活動を続けています。

スマホや iPhone の講座、PowerPoint や Canva を使った作品づくり、SNS の楽しみ方、デジタル終活など、暮らしの中で“使える”内容を中心としています。難しい言葉をできるだけ避け、実際に手を動かしながら学べる講座は、「これなら続けられそう」「家でもやってみたよ」という声をいただくことが多く、私たちの励みにもなっています。最近では音声入力や ChatGPT などの AI も取り入れ、「こんな便利な方法があるんだね」と驚きや笑顔が生まれる場面も増えてきました。

また、編み物の日のように、デジタル以外の時間も大切にしています。外に出るきっかけが少なくなった方でも、気兼ねなく立ち寄れる場所があることで、誰かと話したり笑ったりする時間が生まれています。そうした“つながり”が、日々の元気につながると考え、居心地のよい空間づくりを続けています。

代表は、「PCTOOL は、できない人を置いていかない場所でありたい」といつも話します。その言葉を胸に、これからも地域の皆さんと一緒に、一歩ずつ歩いていける団体でありたいと思っています。

ネットワークづくりのための『LET'S MEET UP』

『うちの強み、どう活かす? ~それぞれの災害支援について考える~』

10月30日(木)開催



エレベーターが復活したサンシップとやまで、第3回となるネットワークづくりのための『Let's meet up』を開催しました。

今回は、県の職員さんと「災害中間支援組織について」交流しました。

実際行っている災害支援の内容や、災害支援についての要望、富山で災害が起きた場合に備えて自団体ができる支援などを話し合いました。

富山にも地震はおこると言われています。平時に行っている NPO 活動が災害支援にどのように活かせるかを考える良い機会になりました。<参加者 11名>

NPO 法人新規設立団体（令和7年4月～）

団体名	代表者	所在地	活動内容（概要）	認証日
知恵のバトン	田中 歩	射水市	世代の垣根を超えた、それぞれが持ち合わせている知恵や技術を次世代や地域のコミュニティで第三者へ継承して提供し、主に情報社会の推進や子どもの健全な育成と公共の福祉に寄与します。	R7.4.8
みんなの音もだち	立塚 悟司	富山市	障害者、高齢者及び子ども等に対して、DJワークショップや音楽イベント等の活動を行い、子どもの健全育成、福祉の増進、地域の振興やまちづくりの推進等に寄与します。	R7.4.10
インクルーシブ	西田 英史	富山市	障がい者、高齢者、社会的支援を必要とする人に対して、就業支援、生活相談、生活支援、福祉サービスの提供に関する事業を行い、ノーマライゼーションの普及及び、スポーツ等により健康者と一体の福祉の発展、増進を目指す町づくりに寄与することを目的とし、活動のさらなる充実を目指します。	R7.5.1
大空	小林 勇貴	富山市	広く一般市民、特に社会的養護を必要とする子どもたち及びシングルマザー並びに被災者に対して、食育活動、スポーツ活動及びボランティア活動を通じて安心して過ごせる場を提供するとともに、次世代に繋がる安全で豊かな住みよいまちづくりの実現に寄与します。	R7.5.20
Open Coral Network	楠 直哉	富山市	日本社会を効率化し、少子化に伴う社会課題に対応し、自然・アート・教育・孤独の解消などの分野において持続可能な発展を支援し、国際的な視点から社会の活性化に寄与します。	R7.6.18
わか木	見津美紀子	高岡市	高齢者、障がい者（児）、疾病を有する者及び子どもに対して、地域に密着した在宅支援サービスに関する事業を行い、福祉の増進に寄与します。	R7.7.10
高齢者等終身サポート事業所 まいんど	浅岡 智之	富山市	高齢者等（高齢者、障害者、一人暮らしで身寄りのない人、その他日常生活に支援が必要な人々を包括的に指す）が住み慣れた地域で安心して生活を継続できるよう、身元保証や死後事務、日常生活支援等のサービスに関する事業を行い、利用者本人の尊厳を守り自己決定を尊重し支援していくことにより、地域福祉の増進に寄与します。	R7.8.27
つながりtie	川端 昌勝	富山市	広く一般市民に対して、介護保険法及び障害者総合支援法に基づく各種事業及び福祉関連の事業を行うことで日常生活上の支援、思い出作り、高齢者や障害者の自立と社会参加・社会復帰を支援するとともに、ライドシェアによる移動支援、空き家活用による地域貢献活動、地域コミュニティの創出に関する事業等を行い、全ての人が豊かで安心して暮らせる地域社会の実現に寄与することを目的とします。	R7.11.1
森と学びの未来創造機構	佐藤 貴子	富山市	幼児、小中学生、地域社会に関わる人々に対して木育、環境教育、キャリア教育の普及に関する事業を行い、持続可能な社会の実現に寄与することを目的とします。	R7.11.7
お お や ま MIRAI デザイン研究所	森 ウォラック 香織	富山市	富山市大山地域に縁がある市民が主体となって、地域資源を活かしたまちづくりを推進するとともに、子どもを対象とした余暇活動支援および地域内外の子育て支援体制の充実を図り、もって地域社会の活性化と福祉の増進に寄与します。	R7.11.20
コトつなぎ	新垣 幸代	高岡市	地域に暮らす人々に対して、地域に暮らす人と人をつなぎ、安心して生活しながら学び、働くことができる環境を整えることに関する事業を行い、心豊かな持続可能な暮らしの実現に寄与します。	R7.11.21

【お問い合わせ・お申し込み先】 認定 NPO 法人富山県民ボランティア総合支援センターまで
 TEL: 076-432-2987 <http://www.toyamav.net/> Email: info@toyamav.net